

株式会社船井総合研究所主催

特許事務所進化論

【日程】 2007/4/28 (土) 13:00~17:30

【会場】 (株) 船井総合研究所 東京本社 (丸の内)

【主な対象】 特許事務所を運営されている方

【内容】

- 第1講座 13:00~13:50 『特許事務所の可能性』
(株) 船井総合研究所 土業コンサルティングチーム チームリーダー 出口 恭平氏
- 第2講座 14:00~15:15 『RYUKA 国際特許事務所の取り組み』
龍華国際特許事務所 所長 龍華明裕
- 第3講座 15:30~16:20 『普通の特許事務所がたった90日でできる未来を拓く
特許事務所の作り方』
(株) 船井総合研究所 土業コンサルティングチーム 高山 奨史氏
- 第4講座 16:30~17:00 本日のまとめ
(株) 船井総合研究所 執行役員 第五経営支援部長 菊池 功氏

【メッセージ】

船井総研様から声をかけて頂き、諸先輩に僭越ではありますが、上記のタイトルでお話しさせて頂くことになりました。

特許の重要性が高まる今日、特許事務所が持つ可能性や、発明者・お客様である企業に対して貢献をすることのできる形は、どんどん広がりつつあります。

私達に課されている新たな責任に対して、多くの特許事務所が積極的に挑戦をすることによって、特許事務所の社会的な認知が高まり、業界全体として果たすことのできる役割も広がります。

弊所のビジネスモデルや、若輩としての失敗談も織り交ぜながら、全ての特許事務所が持っている、未来の大きな可能性についてお話しさせていただきます。

一つの経営形態として、お役に立てば幸いです。

龍華 明裕